

山崎樹一郎監督とともに山中一揆を演劇で語り継ぐ 山中一揆劇団 第2回野外演劇を上演します

日時▶ 令和8年5月17日(日) 午後2時～

場所▶ 湯原温泉地内 旭川河川敷 (湯原大橋付近)

2026年は、真庭の大切な歴史である山中一揆が勃発した享保11年(1726年)から300年という大きな節目の年にあたります。生きるために立ち上がった数千の民衆、51人の義民、行き過ぎた権力に対する反省、それらを忘れることなく歴史と記憶を引き継ぐことを目的に山中一揆を演劇化します。

今回の演劇は、2025年10月、2026年5月、10月に3回の公演を予定しているうちの2回目で、役者やスタッフは市内外から募り、真庭市在住の映画監督 山崎樹一郎さんを講師に4月上旬から毎週開催しているワークショップを通して意見やアイデアを出し合い、一から作り上げたオリジナル作品です。上演会場は、鉄山村の七郎兵衛など8人が斬首されたとされる湯原温泉地内の旭川河川敷で、当時の悲劇に思いを寄せながら演じます。

つきましては、周知にご協力いただきますとともに、上演までのワークショップ (直近では4/25、4/26) や当日について取材くださいますようお願いいたします。

概要▶

1.日 時 令和8年5月17日(日) 午後2時00分～ ※イベント終了予定時刻 午後3時30分

2.場 所 湯原温泉地内 旭川河川敷 (湯原大橋付近)

※Googleマップやカーナビ等、ナビゲーションシステムをご利用の方は、「湯原大橋」と入力してください。会場付近では係員が誘導しますので、指示に従ってください。その他の目標物として、会場付近に「中国銀行湯原支店」もあります。駐車場が満車の場合は、真庭市役所湯原振興局 (徒歩5分) をご利用ください。

3.スケジュール 開場 午後1時、開演 午後2時 ※演劇自体は1時間程度

4.参加費等 入場無料/事前申込不要

5.問合せ先 真庭市湯原振興局地域振興課

〒717-0406 岡山県真庭市豊栄 1515 番地、Tel : 0867-62-2011 Fax : 0867-62-2097

Mail : chiiki_yb@city.maniwa.lg.jp

6.主催等 【主催】山中一揆義民顕彰会 【共催】真庭市、真庭市教育委員会

【助成】(公財) 真庭エスパス文化振興財団



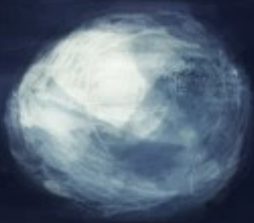
◀写真：湯原温泉地内 旭川河川敷
4月19日のワークショップの様子

お問い合わせ先▶

山中一揆義民顕彰会 (会長 浜子尊行)
(TEL : 090-4653-0521)

発信元▶

湯原振興局地域振興課 (担当 升本)
TEL0867-62-2011 FAX0867-62-2097



山中一揆劇団野外公演 2

脚本・演出 山崎樹一郎 映画「新しき民」監督

5.17 (日)

真庭市湯原温泉・旭川河川敷
午後2時開演 (小雨決行)

舞台は三百年前。山中の百姓八名が処刑された湯本下河原

問合せ 真庭市湯原振興局 0867・62・2011 観劇無料

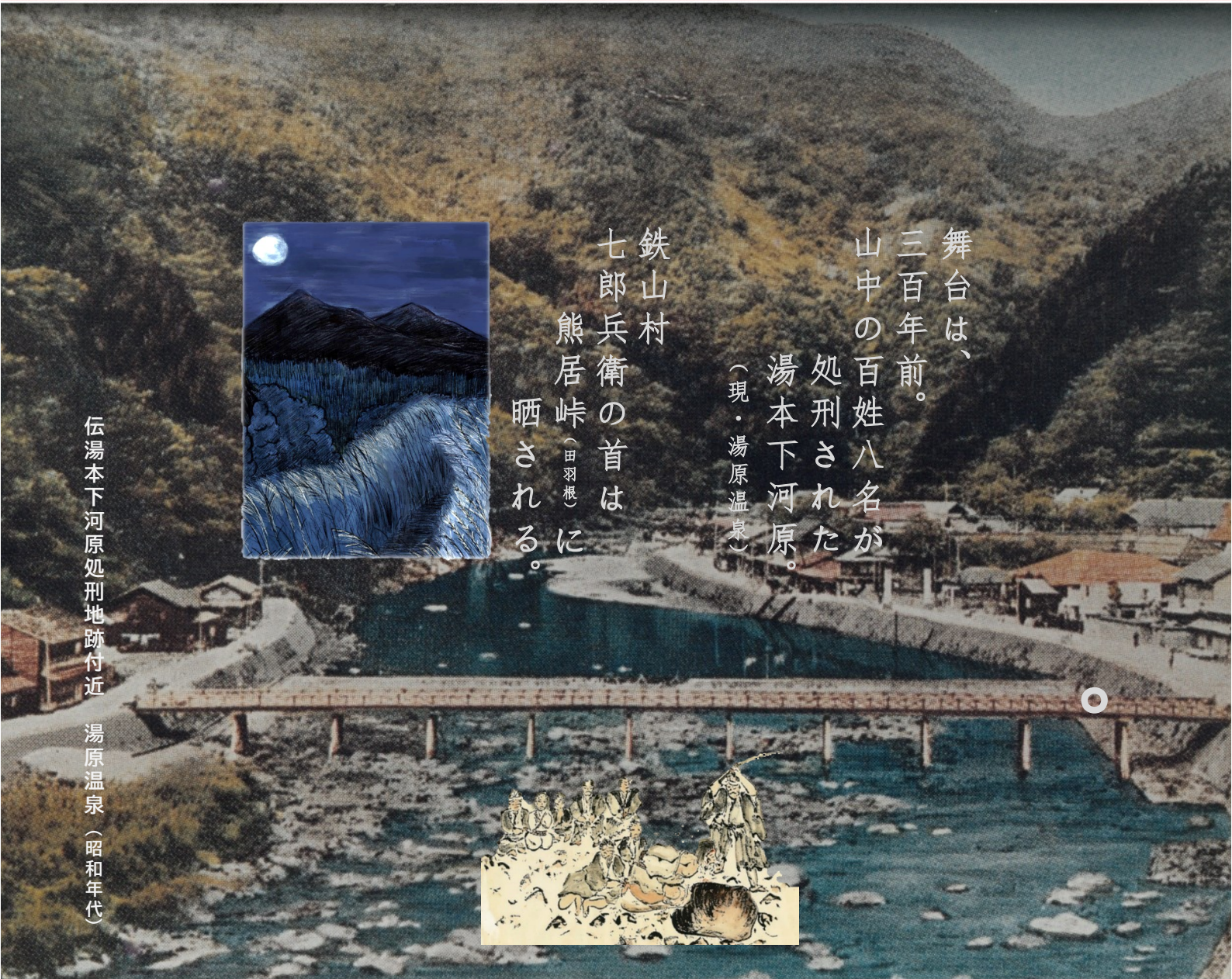


山中一揆 300年

さんちゅう・いっき

- 【主催】 山中一揆義民顕彰会
- 【共催】 真庭市・真庭市教育委員会
- 【助成】 (公財)真庭エスパス文化振興財団

山中一揆 300年



伝湯本下河原処刑地跡付近
湯原温泉（昭和年代）

舞台は、
三百年前。
山中の百姓八名が
処刑された
湯本下河原。
（現・湯原温泉）

鉄山村
七郎兵衛の首は
熊居峠（田羽根）に
晒される。

伝

三百年前、この地で
何が起ったのか。
WS参加者とともに
考え、語り合い、
演劇として表現する。
そして、実際に事が
起った湯本下河原を
舞台に演ずることで、
山中一揆の歴史を
後世に伝えたい。



山中一揆劇団
脚本・演出 山崎樹一郎
映画「新しき民」監督